

各キャンパスの入退構管理と感染防止対策

本学では十分な新型コロナウイルス感染防止策を講じたうえで、2021年4月12日(月)より対面授業を開始しております。3密を回避して感染拡大を防止するため、自由が丘・湘南の各キャンパスへの入退構管理と施設利用時の制限を継続し、安全管理に努めておりますが、学生の皆さんが安心・安全に学生生活を送れるよう、引き続きご家庭においてもご協力の程、お願い申し上げます。各キャンパスにおける入退構管理と感染防止策の取り組みについて、ご報告いたします。

自由が丘キャンパス



学生入口にアルコール消毒スタンド設置



AIサーマルカメラによる検温



アクリル板前で自習する学生



学サ隊による注意喚起アナウンス

【入退構管理】

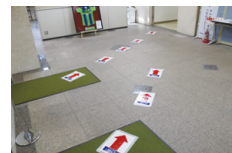
- ・学生にはポータルサイトmanaba(マナバ)にて登校前の体温・体調・登校目的を入力するよう指導しています。
- ・キャンパスへの入退構口を限られた場所に定めています。また、入口と出口を別に分け学生へ導線を示しています。
- ・入構時には、全員にAIサーマルカメラによる検温とアルコール手指消毒を行うよう指導しています(後援会からのご支援で購入)。

【感染防止対策】

- ・手洗い・消毒の励行とマスクの正しい着用を指導しています。
- ・構内各所にアルコール消毒スタンドや消毒液を設置し、消毒を励行するよう指導しています。
- ・教室・ラーニングcommons等では飛沫防止のアクリル板を設置のうえ、間隔(1m以上)を空けてソーシャルディスタンスを確保し学修するよう指導しています。
- ・昼休み等の飲食前には消毒液で手指を消毒、教室内で昼食をとる際は前方を向いて着席のうえ黙食を励行、昼食後は室内に設置された掃除用消毒液で使用した机を拭く、等を構内巡回のうえ学生サービスセンター隊員(学サ隊)と共に学生へ指導しています。



アルコール消毒をする学生



出口への誘導表示

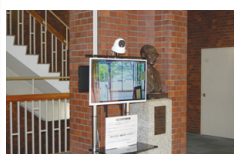


エレベーター内立ち位置表示



学サ隊による昼食時黙食指導

湘南キャンパス



AIサーマルカメラによる検温



学生入口のアルコール消毒液設置



AIサーマルカメラによる検温



食堂入口のアルコール台

【入構管理と感染防止対策】

3つの視点で安心安全なキャンパスづくりに取り組んでいます。

第1は、学生が登校日の朝の体調を教育支援ツールmanaba(マナバ)を活用し、「【登校時回答必須】湘南コロナ対策のアンケート(2問)」に入力することで基本となる予防意識を高めてもらうものです。

第2は、サーマルカメラによる入構時の体温測定と手指消毒です。後援会のご支援もいただいたカメラを使い、学生専用入口および図書館出入口にて検温を行っています。また、消毒液は学内15カ所に配置、学生食堂やメイプル等の食事場所にはアクリル板を立てるなどの感染対策をしています。

第3は、職員による学生への声掛けと観察です。お昼時間の3密回避や黙食の啓発アナウンス、そして1・2時限の授業開始45分前の校舎入口に職員が立ち、マスク着用の有無やサーマルカメラで検知される状況の確認をし、時には学生に声掛けをしています。最近では、学生から挨拶と共に冗談を交わしたり相談を受けることがあり、情操教育ならぬ「冗相教育」の場となることもあります。



アクリル板を設置したラーニングcommons



アクリル板を設置した学生食堂



空気滅菌機の配備



学生食堂での黙食掲示